

Press Release

報道関係各位

令和2年1月2日
北の大地の水族館
館長 山内 創

イトウの日イベントのお知らせ 1月10日～13日

北の大地の水族館では、2015年12月に1月10日をイトウの日と制定し、これまでも毎年1月10日前後に日本最大級の淡水魚イトウの認知向上及び啓発活動を行ってまいりました。本年も下記の通りイトウの日イベントを開催いたします。

記

イベント名 イトウの日記念イベント

開催期間 1月10日（金）～1月13日（月）

内容

【イベント1】「イトウ」な人 特別割引実施

名字が「イトウ」の方は110円（イトウ）でご入館いただけます。

※漢字表記は問いません。なお、入館時に氏名のわかる身分証明書をご提示ください。

【イベント2】イトウになりきろう！？赤い服の男性大集合！

繁殖期に体色が赤くなる「イトウのオス」にちなんで、「赤い服を着て来館した男性」にプレゼントをご用意！赤い服は上下どちらでも構いません。

【イベント3】イトウに関する各種展示

大人気の給餌解説（いただきますライブ）に加え、イトウに関する解説パネル展示も行います。

これを見れば、幻の淡水魚イトウがまるわかり！本年はめったに見られないイトウの稚魚の展示も行います。

【イベント4】イトウについてわかりやすく解説する「イトーク」

日本の自然界では北海道の一部にしか生息しておらず、いまや貴重な生物となってしまったイトウ。そんなイトウの生態、現状、保全及び館内の水槽でのことを、イトウと人間との関わりを中心に語りつくします！

【イベント5】イトウの厳しい一生をスゴロクで体感！イトウの一生すごろく

イトウの過酷な一生をスゴロク形式で再現しました。職員立会いのもと、見事1回でゴールすることができれば景品を差し上げます！※自由に遊ぶこともできます。

以上

お問い合わせ 北の大地の水族館 担当/山内創
TEL : 0157-45-2223

Press Release

イトウとは



全長 1.5m、体重 20 キロ以上になる日本最大級の淡水魚です。青森県や岩手県、北海道各地で環境破壊により生息数が激減し、2020 年現在では北海道のごく限られた川や湖にしか生息しておらず幻の魚と呼ばれることもあります。環境省のレッドデータブックでは絶滅危惧 1 B 類に分類され、現在も高いレベルで絶滅が危惧されています。イトウはイトウを守ることがその他の様々な生物を守ることに繋がるアンブレラ種と呼ばれる生物と考えられており、イトウの保護は北海道の多様で豊かな自然環境を守ることに繋がります。当館では良好な自然環境と適切な保護活動により個体群が維持されている幌加内町の朱鞠内湖より、朱鞠内湖淡水漁業協同組合協力の下イトウを入手・展示しています。当館は北海道イトウ保護連絡協議会(<http://itou-net.sakura.ne.jp/>)への加盟、朱鞠内湖淡水漁業協同組合への支援、イトウの日の活動などを通じてこの希少淡水魚を守る活動を行っています。

お問い合わせ 北の大地の水族館 担当/山内創
TEL : 0157-45-2223